

新型コロナウイルス感染症対策(インドネシア政府によるジャワ・バリでの活動制限の延長(内務大臣指示の発出))

令和4年3月22日
在スラバヤ日本国総領事館

- ジャワ・バリでの活動制限が4月4日まで延長されました。
- ジョグジャカルタ特別州やバリ州の活動制限レベルが引き下げられました。
- スラバヤ市の活動制限はレベル1に引き下げられました。東ジャワ州内38県市では、レベル4はなくなり、レベル3に7県市、レベル2に26県市、レベル1に5県市と区分されました。

1. 3月21日、ティト内務大臣は、ジャワ・バリでの活動制限を4月4日まで延長する旨の内務大臣指示(2022年18号)を発出しました。

2. 同内務大臣指示により、スラバヤ市の活動制限はレベル1に引き下げられました。また、東ジャワ州では、クディリ市等9県市がレベル2へと引き下げられました。その結果、東ジャワ州内38県市では、レベル4はなくなり、レベル3に7県市、レベル2に26県市、レベル1に5県市と、それぞれ区分されました。

※東ジャワ州内の県市の活動レベル:

<レベル4:1市>

なし

<レベル3:7県市>

ジョンバン県、パメカサン県、バンカラン県、プロボリング市、マディウン市、ルマジャン県、ンガンジュック県

<レベル2:26県市>

クディリ県、クディリ市、グレシック県、サンパン県、ジェンベル県、シドアルジョ県、シトゥボンド県、スムヌップ県、トゥルンアグン県、トレンガック県、パスルアン県、パニユワンギ県、パスルアン市、パチタン県、バトゥ市、ブリタル県、ブリタル市、プロボリング県、ボジョヌゴロ県、ポノロゴ県、ボンドウォソ県、マゲタン県、マディウン県、マラン県、マラン市、ンガウイ県

<レベル1:5県市>

スラバヤ市、トゥバン県、モジョケルト県、モジョケルト市、ラモンガン県、

3. また、同内務大臣指示では、ジャカルタ首都圏の活動制限レベルは2のままとされました。その他の地域では、ジョグジャカルタ特別州がレベル4から

3に、バリ州がレベル3から2に、引き下げられる等、多くの地域で活動レベルが引き下げられ、活動制限レベル4の地域はなくなりました。

レベル3：西ジャワ州バンドン市、ジョグジャカルタ特別州 等

レベル2：ジャカルタ首都圏（ジャカルタ首都特別州、バンテン州のタンゲラン県・市、南タンゲラン市、西ジャワ州のブカシ県・市、ボゴール県・市、デポック市）、西ジャワ州カラワン県、中部ジャワ州スマラン市、バリ州 等

レベル1：東ジャワ州スラバヤ市

4. ジャワ・バリの活動制限レベル2の内容は、映画館内の飲食店での店内飲食の収容率が75%までとされた以外には、変更はありません。従来の活動制限内容については、3月8日付の当館お知らせ

（<https://www.surabaya.id.emb-japan.go.jp/files/100313160.pdf>）を参照してください。

5. インドネシアにおける新型コロナウイルス対策のための措置は、突然変更される可能性があります。邦人の皆様におかれても、インドネシア国内の感染拡大の状況等には充分注意し、最新の関連情報の入手に努めてください。居住地・活動地の地方政府が定める対象地域や活動制限の内容については、各地方政府の発表等最新の関連情報の入手に努めてください。

（了）